

研究タイトル:

現代実存思想を中心とした宗教哲学・宗教学



氏名:	布施 圭司／FUSE Keiji	E-mail:	fuse@yonago-k.ac.jp
職名:	教授	学位:	博士(文学)
所属学会・協会:	日本宗教学会, 宗教哲学会, 日本ヤスパース協会, 関西哲学会		
キーワード:	実存, 宗教, コミュニケーション		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> ・宗教・思想についての基礎知識の提供 ・実存思想に関する教養的知識の提供 ・現代におけるコミュニケーションに関する思想の紹介 		

研究内容: ヤスパースにおける実存と交わり, 近代日本思想の解明

実存思想家ヤスパースの「交わり」に関する思想を軸に, 美的判断に関し人間の共同性の重要性を示唆したカント, 宗教的信仰の立場から現代における対他関係を論じたブーバー, 社会的存在のあり方を「種の論理」として究明した田邊元らの思想を取り上げ, 比較・検討し, 本来的な自己存在である実存や信仰・宗教といった人間の生の深層における, 人間の交わりを解明している。

また, 西田幾多郎らの近代日本思想の解明を, 実存や宗教という観点から行っている。西田幾多郎に関しては, 「実在と現象」という視点から, ヤスパースら実存思想における実在と実存の関係を参照しつつ, 「純粹経験」, 「自覚」, 「矛盾的自己同一」といった概念を論究している。

担当科目	現代社会, 社会思想論 I・II, 人文社会特論
過去の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤスパースにおける交わりと実存 (科学研究費助成事業, 基盤研究(C), 研究期間 2005-2007 年)
近年の業績 (研究・教育論文, 特許含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・学術研究論文: 布施圭司, 「田辺元における対他関係の問題」, 宗教哲学研究, 第 30 号, 69-81 頁, 2013 年 布施圭司, 「西田幾多郎『善の研究』における実在の問題」, 米子工業高等専門学校研究報告, 第 58 号, 1-10 頁, 2023 年 布施圭司, 「西田幾多郎における「歴史的世界」と「実在」」, 米子工業高等専門学校研究報告, 第 58 号, 11-24 頁, 2023 年 ・教育研究論文: 布施圭司, 「現代社会の問題に対する自主的思考育成の試み－人文社会科目におけるプレゼンテーションの利用－」, 高専教育, 第 36 号, 327-332 頁, 2013 年 ・教育研究論文: 竹内 彰継, 布施 圭司, 加藤 博和, 中島 美智子, 大野 政人, 堀畠 佳宏, 辻本 桜介, 「米子高専のリベラルアーツ談話会」, 工学教育, 66 卷, 6 号, pp.98-103, 2018 年